

## 令和5年度第2回(第243回)隠岐の島町教育委員会会議録

1. 開催日時 令和5年5月26日 午前9時30分
2. 開催場所 隠岐の島町役場 3階 303会議室
3. 出席委員 教育長 野津 浩一  
教育委員 山下 豊範  
教育委員 常角 敏  
教育委員 谷田 一子  
教育委員 藤野 雅栄
4. 欠席委員 なし
5. その他の出席者 総務学校教育課長 金井 和昭  
社会教育課長 中村 恒一  
中央公民館長 田中 拳  
総務学校教育課長補佐 藤田 志生
6. 開会宣言 事務局職員が出席者及び資料の確認をした後、教育長は開会を宣言した。
7. 教育長報告要旨 教育長は前回の教育委員会の会議から本日までの主な事項を報告した。  
－報告要旨－
  - 4月27日、隠岐の島町教育魅力化推進協議会総会を開催した。様々な意見をいただいたので、今後予定するコーディネーターとの意見交換会と併せて、まとめて報告する機会を設けたい。
  - 5月3日・4日、豊中市・隠岐の島町中学生軟式野球親善交流が行われた。豊中市とは様々な経済交流やスポーツ交流を行っているが、この度は初めて中学生野球チームの交流が行われ、中学生にとって貴重な経験となり非常に有意義だった。
  - 5月10日・11日、主に経済交流を目的としたポーランド企業者代表団が来町し、交流会や小学校訪問が実施された。今秋にはジャパンフェスティバルを開催予定とのことで、本町にも案内があった。
  - 5月13日、4年ぶりのしげき踊りパレード開催に併せて、浜田市・松阪市の駅鈴関係者が来町され、一緒に神輿担ぎを行うなど交流が図られた。民間同士の交流が盛んとなることが非常に大切であると感じた。
  - その他、現在学校訪問を行い、管理職と面談を行っている。その内、教員が欠員となっている学校のその後の状況、現在教頭が担任を担っている学校の状況について確認している。また、不登校児童生徒の状況確認と、対応について併せて確認している。(常角教育委員) 浜田市・松阪市との駅鈴を介した交流について、両市とも駅鈴に対する思いが非

常に強い。両市にとって駅鈴は幕末に活躍したものである。本町では駅鈴について、古代の役割は理解されているが、両市のように幕末における役割は、あまり理解されていない。その点について、教育委員会としては十分な理解を深め、普及活動に努める必要がある。

(その他)

谷田教育委員から教頭が担任を担っている件についての激励の発言、不登校児童生徒の卒業を見据えた取組について発言があった。

## 8. 議 事

【報告第1号】 令和4年度隠岐の島町一般会計繰越明許費繰越計算書について

【報告第2号】 令和4年度隠岐の島町一般会計補正予算(第8号)に関する意見について

- 報告第1号の「令和4年度隠岐の島町一般会計繰越明許費繰越計算書について」、報告第2号の「令和4年度隠岐の島町一般会計補正予算(第8号)に関する意見について」事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－説明要旨－

(金井総務学校教育課長) 報告第1号、報告第2号とも、令和4年度の予算について、6月議会定例会に報告する案件である。まず、報告第1号は、着手している離島留学学生寮における設計業務・技術支援業務について、本年度に継続して業務委託していることから予算を明許繰越したものである。

(金井総務学校教育課長、中村社会教育課長、田中中央公民館長) 次に、報告第2号は、令和4年度予算が3月末で額が確定し、実績による事業費の減額や財源組替が主な理由により予算を補正したものである。詳細について議案に基づき各課長等から説明を行った。

－質疑応答－

(藤野教育委員) 町内小中学校のトイレの洋式化整備の進捗状況を教えてほしい。

(金井総務学校教育課長) 昨年度の事業により町内すべての小中学校でおおむね完了した。

－審議結果－

- 審議の後、異議なく全員の挙手により承認した。

【報告第3号】 西郷中学校受電設備更新・特別教室空調整備工事請負契約の締結に関する意見について

【報告第4号】 西郷南中学校受電設備改修・特別教室空調整備工事請負契約の締結に関する意見について

【報告第5号】 29人乗りスクールバス購入契約の締結に関する意見について

- 報告第3号の「西郷中学校受電設備更新・特別教室空調整備工事請負契約の締結に関する意見について」、報告第4号の「西郷南中学校受電設備改修・特別教室空調整備工事請負契約の締結に関する意見について」、報告第5号の「29人乗りスクールバス購入契約の締結に関する意見について」事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－説明要旨－

(金井総務学校教育課長) 中学校空調整備計画に基づく整備を進めるための工事請負契約、またスクールバスを購入する物品購入契約を締結する町議会議案について、本来であれば教育委員会に諮り、意見すべきであったが、入札会との日程調整が出来なかったため、「教育長に対する事務委任規則」を適用し、異議のない旨を町長に意見したので、報告する。

－質疑応答－

(常角教育委員) 工事請負契約に係る入札会では落札金額が消費税等を含まない金額であるのに対し、スクールバス購入契約に係る入札会では落札金額が消費税等を含んだ金額となっている理

由を説明してほしい。

(金井総務学校教育課長) 工事請負契約のように消費税等を含まない金額で落札金額を決定するのが通常であるが、車両などスクールバスの場合は消費税非課税の経費が含まれているため、そのように取り扱っている。

－ 審議結果 －

○ 審議の後、異議なく全員の挙手により承認した。

#### 【議第1号】 令和5年度教育行政の方針について

○ 議第1号の「令和5年度教育行政の方針について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

別冊「令和5年度教育の方針と事業(案)」について、冒頭で教育長から今年度の教育行政の所信を説明ののち、担当課長よりそれぞれ担当する分野の変更点等を中心に説明をおこなった。

－ 質疑応答 －

(常角教育委員) 1ページ12行目、「一人一台端末を効果的に活用することにより」とあるが、一人一台端末は、あくまでもその後に記載のある「子どもたち一人一人の能力や特性に応じた学び」などの推進方法の一つであり、誤解を招かないように訂正する必要がある。

(野津教育長) 一人一台端末が一つのアイテムであることは十分に理解しているが、誤解を招きかねないとの指摘であるので、修正を加えることを一任いただきたい。

(常角教育委員) ふるさと教育について、学校教育行政と社会教育行政の双方に記載があり、どちらも学校対象と見受けられる。事業計画にある双方のふるさと教育に係る予算の使途を説明してほしい。

(中村社会教育課長) 社会教育事業におけるふるさと教育の予算については、各校のふるさと教育に係る消耗品等を計上している。

(金井総務学校教育課長) 学校教育事業におけるふるさと教育の予算については、各校のふるさと教育に係るバス運行経費を計上している。

(常角教育委員) ふるさと教育副教材「ふるさと隠岐」について、竹島や国府尾城など改定をすべき箇所があり、検討を要する。

(野津教育長) 「ふるさと隠岐」については、今年度中に改定時期等を、中学校の社会科教員と協議したい。

(常角教育委員) いじめ対応支援事業について、いじめや不登校を未然に防ぐためにアンケートを取るわけではない。いじめ等を未然に防ぐためには、学級づくりが重要と考えている。よって、学級づくりを重要視した学校経営を進め、今年度から本町教育委員会事務局に派遣されている指導主事の経験と力を借りながら、学級づくりの研修を充実させていく必要がある。

(金井総務学校教育課長) 心強い指導主事が派遣されているので、相談しながら検討し、取り組んでいきたい。

(山下教育委員) 保護者の意見として、ぜひとも「家庭学習」の重要性を記載するべきと考える。

(野津教育長) 隠岐の子どもたちの家庭学習時間が少ないという統計結果があるが、宿題をする時間を含んでいない場合があるなど、調査方法に疑問な点もあると言われており、そのあたりを徹底した調査により実態が把握できればと考えている。しかしながら、家庭学習の時間が少ないのは十分に認識しているので、記載はしていないが、指導主事を中心に当然のこととして取り組んでいきたいと思う。

- (山下教育委員) 家庭学習を進めるためにも、タブレットなど情報端末の使用方法への指導が必要と  
思っている。
- (金井総務学校教育課長) 家庭での復習、予習が重要であることは当然であるが、情報端末の使  
用方法については、家庭での指導も重要であるとも認識している。
- (谷田教育委員) 家庭学習について、本町においては塾など学校以外での学びの機会が少ないの  
で、児童生徒への指導と保護者への啓発が必要と考える。このことは、かなり以前から言われている  
ことではあるが、学校と家庭がしっかりと連携されるように、根気強く丁寧に取り組んでいくしかないとも  
思っている。
- (常角教育委員) 先ほど触れた「学級づくり」は、学力向上にも十分寄与するものであることを認識して  
ほしい。
- (野津教育長) 貴重な意見として受け止める。
- (藤野教育委員) 働き方改革が取り組まれてはいるものの、依然として教員が疲弊してよように感じる。ま  
た、両親の共働きなどの影響もあって、家庭の教育力は以前に比べて相当低下しているようにも思え  
る。教育行政を推進するためには、労働政策など様々な視点も持ち合わせながら推進していく必要  
があるのではないかと感じる。
- (野津教育長) 意見のあった家庭の教育については、具体的な記述はないが、学力向上対策事業  
に含まれている。例えば、朝食のことなど調査分析し、保健福祉課と連携してPTA研修会で研修を  
行うなど取り組んでいる。すぐに成果が出ることではないが、状況を把握し、委員の意見を聞きながら  
継続して事業を推進していきたい。
- (常角教育委員) 特別支援教育体制推進事業について、国際連合が、障がい者施設や学校教育  
における特別支援教室を廃止すること、インクルーシブ教育を推進することなどの勧告が日本政府に  
対して出されている。今後、政府がどのような方針を出すのか注視してほしい。
- (野津教育長) ご指摘のとおり注視していく。
- (常角教育委員) 「ふるさと隠岐を知り、愛し、地域課題の解決に向け自らを高め、考え、行動できる  
ひとづくりに取り組む」とあり、そのための具体的な事業の一つとしては、重点施策の、3. 地域のため  
に行動することのできるリーダーの育成と判断できる。そのためには、分館活動の推進が必要ではあ  
るが、地域によってはそれが困難になっているところもあり、どのように支援していくのが非常に大切な  
事項になっていると思われる。
- (田中中央公民館長) 現在、西郷地区の分館長への説明を順次行っており、常角教育委員の言わ  
れるとおり、分館活動について、「何を行うべきか」も含めて活動に悩みを抱えている分館があることが  
見受けられた。中央公民館としては、町内の分館の活動事例の紹介や、既存の「学び講座」を情報  
提供したうえで、担当部署との橋渡しをするなどで活動を支援していきたいと考えている。また、活動を  
進めにくい分館に対しては、職員が出向いて行くことも継続して行っていきたい。
- (常角教育委員) 小野篁が作製したとされる木像の調査を含めて、木像保存調査事業は非常に興  
味深いものと思っている。
- (中村社会教育委員) 島根県の学芸員により、昨年度から引き続いて行う事業であり、本年秋ごろに  
は調査結果が取りまとめられる。結果をもとに整理をしていきたい。
- (常角教育委員) 国府尾城活用整備事業の記載があるが、国府尾城及び町内の城跡などの文化  
財指定について、島根県の担当者からは国指定の説明もあったが、まずは本町の文化財指定への  
取組に着手してほしい。

(中村社会教育委員) 島根県の担当者からの説明は、不明な点もあったので協議を重ねて整理していきたい。文化財の指定について、文化財保護審議会と相談していきたい。

(谷田教育委員) 新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが引き下がられ、徐々に学校行事や町内イベントなどが以前のように行われつつある。子どもたちは生き生きと活動し、それを見ている保護者は喜びを感じている一方で、コロナ禍で学校行事等が中止・縮小されていた感覚から抜け出せず、次々に行事が行われることに気持ちが着いていかないなど不安を感じている声も聞く。子どもたちの気持ちの状態を見ていく必要もあるように感じている。

(金井総務学校教育課長) 子どもたちにとって、ここ最近新しい経験が多く、毎日が印象に残る日々となっているのではないかと思う。一方で保護者にとっては、コロナ禍の状況により、気持ちが低下している可能性もあり、このことが子どもたちに影響を与えないように注意していかないといけないと考えている。

(常角教育委員) 給食センターの重点施策の「食育の充実」は、子どもたちの心の安定、学力の向上などにも通じるものであり、非常に重要であるので積極的な事業展開をお願いしたい。

(金井総務学校教育課長) 貴重な意見として受け止める。

－ 審議結果 －

- 審議の後、全員の挙手により議第1号について、原案のとおり議決した。

#### 【議第2号】 隠岐の島町立小中学校LED化工事の計画について

- 議第2号の「隠岐の島町立小中学校LED化工事の計画について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(金井総務学校教育課長) 磯・五箇小学校、五箇中学校体育館のLED照明、西郷中学校校舎のLED照明を整備したい。工事費、工期等の説明ののち、別添資料により詳細な説明を行った。

－ 質疑応答 －

(山下教育委員) 学校教育や社会体育への影響も考えられるので、体育館の使用制限がかかる時期、期間の説明をお願いしたい。

(金井総務学校教育課長) 工程は受注業者で計画してもらうこととしているが、なるべく学校教育や社会体育に影響が少なくなるようお願いしていきたい。なお、本工事は水銀灯の製造中止により、必須の工事であるので、ご理解いただきたい。

－ 審議結果 －

- 審議の後、全員の挙手により議第2号について、原案のとおり議決した。

#### 【議第3号】 隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

- 議第3号の「隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(金井総務学校教育課長) 各学校のPTAの代表が決まったことを受けて新たなPTA選出委員を、また、保健福祉課から選出する栄養士を変更するため、本日付けで委嘱したい。詳細について、議案及び議案資料により説明を行った。

－ 質疑応答 －

○ なし

－ 審議結果 －

○ 審議の後、全員の挙手により議第3号について、原案のとおり議決した。

【議第4号】 令和5年度隠岐の島町一般会計補正予算(第2号)について

○ 議第4号の「令和5年度隠岐の島町一般会計補正予算(第2号)について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(金井総務学校教育課長) 令和5年度一般会計補正予算について、6月開催予定の議会定例会に上程するものであり、議案と議案資料により説明。

教育情報機器整備事業の補正は、国庫交付金の交付決定を受け、ICT教育に必要な大型提示装置を町内小中学校に整備するための予算を新規計上するもの。

(中村社会教育課長) 温水プール管理運営事業の補正は、屋外キュービクル更新工事において、高圧電路での事故発生時に電流を遮断するための機器や、機器取替更新作業費等の価格高騰に伴い、増額補正するもの。

－ 質疑応答 －

(谷田教育委員) 全小中学校の全教室に常設するものか説明をお願いしたい。

(金井総務学校教育課長) 全小中学校ではあるが、必ずしも全教室ではなく、各学校から要望のあった台数の整備を予定している。なお、装置を移動する可能性もあることから、キャスター付きのものを整備する予定。

－ 審議結果 －

○ 審議の後、全員の挙手により議第4号について、原案のとおり議決した。

9. そ の 他

【令和5年度第3回教育委員会の開催日時について】

○ 令和5年度第3回、6月の教育委員会の会議については、6月30日金曜日、午後7時00分から隠岐の島町役場会議室で開催することとした。

【議事録の確認について】

○ 令和5年度第1回教育委員会会議録について、委員全員により確認を行った。

10. 閉 会 宣 言 教育長は閉会を宣言した。

11. 閉 会 日 時 令和5年5月26日 午前11時20分

12. 会 議 録 作 成 者 総務係 藤田志生

署名日 令和 5年 6 月 30 日

隠岐の島町教育委員会 教育長

野津 浩一